

「出会いは人を変え、人生を変える」

# 校長だより

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

平成30年9月12日(水)

第13号

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

「いつも太陽の光に顔を向けていれば、影を見ることはありません」 - ヘレンケラー -

”Once we share goals, we are all brothers and sisters!”

夢の実現とは、日々の地味な努力の積み重ねによってもたらされるものに他ならない。(稲盛和夫)

第12回学園祭まであと3日! ~ アラサー那覇西イヤサッカー ~

~ THE FINAL STORY ~ ホスターデグイ 松江愛美(3-8)

各クラスの取り組みもいよいよラストスパートです。行事は「心のふるさとづくり」に不可欠です。

「楽しい1分が積み重なって楽しい一生になります！」リーダーへの思いやりの一言も忘れずに!

## ◇学校行事、大会結果、イベント等

- 9月4日(火) 全国高校選手権県予選に出場した男女バスケ部 男子1回戦対八重山高校35-75で負けました。女子2回戦中部商業に77-46で勝ち、3回戦日本威尔初に42-74で負けました。新人大会ファイト一発で一す!「あとはやる気があれば勝てるけどなー」(I功先生談)
- 9月8日~9日金武町陸上競技場で開催された第33回秋季陸上競技大会結果:男女共に総合2位。個人の部で男子1位は200M、400Mの上原侑真君(3-3)、女子の部1位は200M加屋本梨世さん(3-3)、走り幅跳びの松原珠央(さん1-3)でした。男子2位が7種目、女子2位は11種目でした。
- 高校野球9月9日(日)14時宜野湾球場で南風原高校と対戦しましたが0-7残念ながら負けました。
- 高校新人水泳大会は9月2日(日)奥武山プールで開催され男子総合優勝、女子5位でした。
- 国民体育大会に出場した県代表の水球競技は一回戦で埼玉県に7-9で負けてしまいました。

## ●校内外の小さな変化・成果に皆さん、気がつきましたか?

- 9月1日(土)に行われたPTA美化作業(生徒300名、保護者40名、職員20名が参加)により校内の環境美化が整備されました。プランターへの土入れ替え、木の剪定、雑草取りなどを行い校内が明るくなりました。部活動の部員の皆さんの笑顔是那覇西の新人大会の活躍を表しているようでした。
- 本校の図書館がまたまた、リニューアル。「防災月間」「学園祭」にちなんだ展示コーナーは見事です!「読書の秋」とにかく図書館に行こう!。先週は雨の日が続きましたね。アキノナ。(秋雨)ウグ!

## 武 辺 話 (高校時代の担任との出会いから)

私が師と仰ぐ先生の一人に高校時代の担任高嶺朝勇先生がいます。入学しても学校生活に馴染めず、高校1年の後半頃から、退学することばかり考えていました。しかし、2年に上がり高嶺先生と出会い、朝の会、帰りの会(当時は学活とよんでいた。)の先生の話が、「記憶力を高めるにはどうしたらよいか」など探求心を煽るような話から、宮古島での教員時代の話など多岐にわたり、「今日は、どんな話をしてくれるのだろうか」と、毎朝本当にワクワクしていたことを昨日のように思い出します。私は、先生から「志を高く持つこと」「あきらめず、前向きに生きていく」「心を込めて語りかける」こと等、人生に最も大切なことを教えていただいた気がします。(先生は今でも大変な読書家です)

先生の生徒一人一人を生かす、ぬくもりのある言葉は日々、私たち生徒を本当に力づけてくれました。

平成の今は「夢ない、欲ない、やる気ない」低俗社会といわれます。日々の努力を怠り、株やビットコインで将来は大金持ちになるんだ等の願望・夢(これが夢にあたるかどうか知らないが)を持っている人の話をよく耳にするようになりました。(そのような人は仕事も長続きしていないようです)

平成の社会に生きる皆さんに、意欲を持ち、成功を収めた者の本をぜひ読んでほしいです。実際に歩み、実体験に基づいた話ほど感動するものではありません。私の愛読書に京セラの稲盛和夫氏「成功への情熱」があります。その中で氏は「自分のことを夢夫と呼んでいる。頭の中で一生懸命夢を描き続け、想像し続け、やがて夢が願望となる。仕事を離れている時も願望を心に抱いている。平凡な情景の中に隠れている素晴らしいチャンスは、強烈な目的意識を持った人の目にしか映らないものです。」目標を持たないうつろな目には、目の前の素晴らしいチャンスも見えないことはないそうです。

指導者の心に火が灯らなければ、選手の心に火は灯らない。(能代工高バスケ元監督 加藤廣志氏)